

機械器具(1)手術台及び治療台
一般医療機器 汎用診療・処置台 13958000

特定保守管理医療機器 **医療用電動ベッド(マルチケア)**

【警告】

- ・回転式サイドレールを操作している時は必ずレール上部部分を掴んでサイドレール全体を支えてください。サイドレールを回転させる際、手、頭、物品等が挟まれないように注意してください。また、床板やマットレスの下に手が挟まれないようにしてください。[適正に使用されなかった場合、怪我等の事故につながる可能性があります。]*
- ・搬送時、本装置を使用中の患者さん、医療従事者、物品等が特に回転式サイドレールに挟まることのないよう十分に気をつけてください。*
- ・術後の回復中、ストレッチャーからベッド、又は、手術台からベッドへの患者移動時、本装置との間に患者さんの手足等が挟まれないようにしてください。また、回転式サイドレールは分割式になっており、上半身用と下半身用サイドレールの間から患者さんが落下しないようにしてください。
- ・患者さんを乗せて横転させる場合は、横転用患者サポートセットを使用してください。[患者さんに対する一層の安全のため。]

【禁忌・禁止】

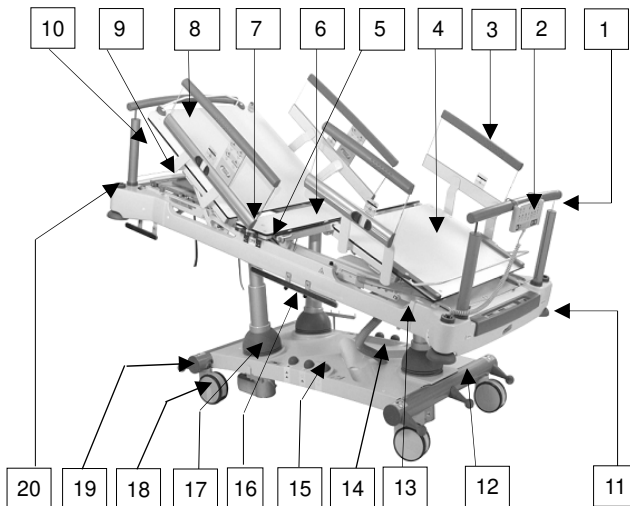
- ・本装置で測定した計量値を診断書等に記入し、証明等の行為に使用しないでください。[計量法で固く禁じられております。]*
- ・医療従事者以外は本装置のスーパーバイザーパネルを操作しないでください。
- ・本装置は平らな場所以外で使用しないでください。
- ・短時間であっても、本装置の許容搭載重量を超過しないでください。[本装置が故障する可能性があります。]
- ・緊急時、マットレス台を最低位置にセットすることなく本装置上で処置を施さないでください。*
- ・移動時以外は、セントラルキャスタコントロールペダルのロックを解除しないでください。[本装置操作者、本装置を使用中の患者さん、本装置周辺の人々が外傷を負う可能性があります。]*
- ・セントラルキャスタコントロールペダルのロックを解除したまま本装置に寄りかからないでください。[本装置操作者、本装置を使用中の患者さん、本装置周辺の人々が外傷を負う可能性があります。]*
- ・収納架台に物品を載せたまま、マットレス台を最低位置にセットしないでください。[本装置操作者や本装置を使用中の患者さんが負傷する、若しくは物品が損傷する可能性があります。]*
- ・本装置のパーツを取り外したり、分解したりしないでください。[本装置が故障する可能性があります。]
- ・下記の洗剤、消毒剤及び清掃用具を本装置に使用しないでください。[本装置に悪影響を与え、損傷させる可能性があります。]
 - 強酸や強アルカリ洗剤(pH6以下／pH8以上)又は消毒液
 - 研磨洗剤、スチールウール等
 - 腐食性薬剤
 - 水垢洗剤
 - 石灰を含む洗剤
 - プラスチック素材を変質させるような化学物質を含む薬剤(石油、トルエン、アセトン等)
- ・本装置をベッド洗浄機で洗浄しないでください。[本装置に悪影響を与え、損傷させる可能性があります。]

- ・本装置は可燃性のある物の近くや火気のあるところで使用しないでください。
- ・下腿板角度を調節する場合は、必ず下腿板のハンドレールを両手で持って操作してください。[上記以外の方法(他の場所を持つ等)での操作は、手指を挟んで怪我をする可能性があります。]*
- ・保守作業中に修理不可能な故障や不良箇所が見つかった場合、本装置の使用を停止してください。

【形状・構造及び原理等】

1. 構造・構成ユニット

各部名称表示



1	スーパーバイザーパネル	11	体重計、ベッドポジション角度表示計*
2	フットボード(取り外し可能アクリル製)*	12	衝突保護バンパ
3	2分割サイドレール(下半身用)	13	下腿板調節(6段階)*
4	下腿板*	14	収納架台カバー(10L酸素ボンベ収納可能)*
5	大腿板用緊急時手動角度解除*	15	フットコントローラ
6	腰板	16	アクセサリホルダ
7	背板用緊急時手動角度解除*	17	伸縮コラム
8	2分割サイドレール(上半身用)*	18	ダブルキャスタ(150mm)
9	アクションパネル(ヘッドボード下部)*	19	セントラルキャスタコントロールペダル*
10	ヘッドボード*	20	IVポール、リフティングポール用ホルダ*

2. 外部寸法

全長 : 224cm

幅 : (サイドレールを下げた場合)100cm
(サイドレールを上げた場合)106cm

3. 電氣的定格

電源 : 100V、50/60Hz

最大入力 : 370VA

固形異物及び水の浸入に対する保護等級 : IPX4 *

電撃に対する保護の形式、程度 : クラス I、B形装着部

取扱説明書を必ずご参照ください。

4. 作動・動作原理

本装置は頭側、足側に設置されている電動式コラムの昇降により、床板を縦転や逆縦転及び横転ポジションへの傾斜が可能です。更に電動モーターにより背板、足版の角度調節が可能です。操作はスーパーバイザーパネル、サイドコントローラ、フットコントローラ、アクションパネルにより調節設定ができます。

【使用目的、効能又は効果】

本装置は、診療又は処置のために用いる汎用の診療・処置台であり、いくつかの基礎機能（昇降、傾斜等）を備えています。診療室又は病棟において使用できます。

【品目仕様等】

マットレス台高さ調節	58.5～90.5cm
一体型マットレス台長さ調節	+12cm
背板最大傾斜角	75°
ダブルオートリグレーション（背板／大腿板）＊	10cm
大腿板最大傾斜角＊	45°
縦転／逆縦転（トレンドレンプルグ、正逆）	16°／－25°
サイドレール高（マットレスなし）	41cm
最大安全搭載能力＊	230kg
リフトポール最大安全搭載能力＊	75kg

【操作方法又は使用方法等】

操作方法の詳細については、取扱説明書を参照してください。取扱説明書に基づき、各々の操作が確実に実施されることを必ず確認してください。

【使用上の注意】

<一般的な注意>

- ・本装置の移動時は、電源ケーブルを本装置の安全な位置にあるプラスチックフックに掛けてください。
- ・同時に2つのボタンを押すと、本装置の電子制御システムがエラーと判断し、本装置のすべての動きが直ちに停止します。

<各部の注意>

1. 下腿板＊

- ・下腿板を下げる際は、急に下がらないように支えてください。

2. サイドレール

- ・サイドレールを上げる際、上の位置で正しくロックされていることを確認してください。

3. アクセサリ

- ・モニタ台（アクセサリ）の最大安全搭載能力は15kgです。モニタ台に座る、若しくは最大積載量を超えた物品を載せないでください。＊
- ・マットレス台裏側よりX線Cアームを操作するには、マットレス台を最高位に設置し、サイドレールをあげてください。＊
- ・IVポール（アクセサリ）についているフック1個の最大積載量は2kgです。また、IVポールに輸液ポンプを取り付けることはできません。＊
- ・IVポール（アクセサリ）が本装置に取り付けられている場合、本装置の移動中、及びマットレス台の高さ調節、背板の角度調節の際、ポールの周囲に特に注意してください。＊

- ・本装置の金属フック1個の最大積載量は5kgで、2個一組で使用する時の最大積載量は10kgとなります。
- ・エアマットレスコンプレッサ用ホルダの許容搭載重量は、最大25kgです。
- ・筆記台の安全搭載は3kgです。筆記台に物を載せすぎたり、寄りかかったりしないでください。＊

4. 体重測定機能

- ・体重計ディスプレイのリセットを行う際、体重安定化表示LEDが点灯してから実施してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

使用温度 : +10～+40℃

湿度 : 30～75% RH

気圧 : 700～1060hPa

以下のことを遵守し、安全に保管してください。詳細については、取扱説明書をご参照ください。

- ・マットレス台を水平状態にしたうえで最低位置にしてください。＊
- ・本装置とアクセサリ類をカバーで覆い、塗装やプラスチック部分に損傷を与えないようにしてください。
- ・保管時にはできるだけ電源ケーブルを100VACコンセントプラグに差し込んでおいてください。

【保守・点検に係る事項】

本事項の手順を遵守してください。

<使用者による保守点検事項>

1. 清掃及び消毒方法

- ・本装置使用開始前に、下記の方法に従って洗浄してください。
 - －本装置全体は、塩化ベンザルコニウム系消毒剤を使用して洗浄、消毒が可能です。洗浄には湿った布等を使用し、電気モーター洗浄の際は十分に布を絞ってから拭いてください。
- ・上記以外の方法で洗浄、消毒した場合による損失、損害、費用及びその他の結果については、製造販売業者は責任を負いかねますので、上記方法を順守されますよう特にお願い申し上げます。

2. 清掃方法

- ・マットレス台を最も高い位置（又は高めの位置）にセットします。背板と大腿板の位置をそれぞれの裏側を清掃できるように調節してください。＊
- ・スーパーバイザーパネルで、調節機能やフットコントローラをロックし、本装置の不本意な動きや、清掃中の怪我を防止してください。
- ・本装置の電源コンセントを主電源から抜きます。
- ・本装置を清掃場所に移動し、セントラルキャスタコントロールペダルにロックをかけます。＊
- ・適切な範囲で本装置の清掃と消毒を行います。清掃と消毒をどの程度行うかは、清掃の目的と、本装置の汚れの度合いによって異なります。

3. 清掃の範囲

（1）毎日の清掃

- ・患者さんや医療従事者が日常的に接触する表面
- ・本装置調節のコントローラ
- ・手すり、レール部分（背板及び下腿板のハンドレール）＊

- ・ヘッドボード／フットボードパネル全体(サイドのフレーム、下側を含む)＊
 - ・サイドレール全体(最も高い位置に調節)
 - ・マットレス台表面の人の手が触れる表面全体＊
 - ・アクセサリホルダ部
- (2) 新規患者に使用する際の清掃
- 左記(1)の部分に加えて、下記記載部分の清掃を実施してください。
- ・プラスチック製／HPL製マットレス台カバー全体＊
 - ・下部収納架台プラスチックカバー
 - ・コラム構造の表面
 - ・マットレスの表面全体
 - ・マットレス台の手の届く金属部分＊
 - ・収納架台とマットレス台の間の電源ケーブル用チューブ＊
 - ・リフトポール／IVポール取付ソケット周辺
 - ・衝突保護バンパ
 - ・キャスト及びセントラルキャストコントロール
- (3) 完全清掃及び消毒
- 左記(1)と上記(2)の部分に加えて、下記記載部分の清掃及び消毒を実施してください。
- ・マットレス台カバーの取り外し方法に従ってマットレス台プラスチックカバーを取り外した後、手の届く範囲の内部構造部品＊
 - ・サイドレールのコーナー部の内部部品
- (4) マットレスの点検方法＊
- ・マットレスカバー、およびマットレス内部に損傷や汚れが無いことを点検、確認してください。[マットレスカバーが損傷している場合、患者さんの体液等がマットレスカバーを通過してマットレス内部を汚染し、他の患者さんに感染症を伝染させる可能性があります。]
 - ・損傷や汚れが見つかったマットレスカバーおよびマットレス内部は取扱説明書等に従って清掃するか、または安全に廃棄してください。
- (5) その他

<業者による保守点検事項>

使用している本装置の性能、信頼性を保つため、1年毎の業者によるメンテナンスと点検を行ってください。その際、製造販売業者までご連絡ください。

下記の個所は3ヶ月に一度、シリコーンオイル(ケイ素系)を注入してください。

- 1) サイドレールの接続部
- 2) ヘッドボード&フットボードソケット＊
- 3) IVポール、リフトポール用ソケット
- 4) 背板、大腿板調節のメカニカル回路＊

必要であれば、キャストのネジ、ベッド延長のネジ等の締め具合をチェックしてください。

<保守・点検における注意>

- ・バッテリーの標準的な交換期間は2年です。少なくとも5年以内に交換してください。長期間の使用は、バッテリーが劣化して、使用できなくなる可能性があります。
- ・修理あるいはメンテナンスのため本装置のマットレス台と収納架台部間に体をいれる場合は、必ずスーパーバイザーパネルにて各ボタン操作機能をロックしてください。＊

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

[製造販売業者]

株式会社TKB＊＊

〒140-0012

東京都品川区勝島1-5-21

電話番号:03-5762-3077＊＊

[外国製造業者]

リネット社

(Linet spol sro)

チェコ共和国

2305-4

販売元



2305-1-0-MKT